

## 『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時 平成25年5月22日(水) 8:45~14:45  
 対 象 雲南市立加茂小学校 6年生(77名)  
 場 所 加茂岩倉遺跡および荒神谷遺跡

### 1. 主 題 ふるさと加茂町の歴史を学ぼう

2. ねらい
- 身近な地域に残っている遺跡や文化財を調べたり、体験活動を行ったりすることを通して、昔の人びとの暮らしを想像し、自分たちの生活の歴史的背景に関心をもつ。
  - 身近な地域に残っている遺跡を見学することで、郷土に残る文化財の歴史的意義や価値を知り、関心を高める。
  - 青銅器を触ったり銅鐸づくりの活動等を通して、昔の人びとの技術や工夫を体験し、その素晴らしさを体験し、古代からの技術や文化財を身近なものとして大切にしようという気持ちをもつ。

### 3. 本時の学習展開

| 時間    | 主な学習活動   | 支援および留意点   | 準備物                                     |
|-------|--|--|---|
| 8:45  | 1. 学習の見通しをもつ<br>(学校出発)   | ○講師を紹介するとともに学習のねらいや流れについて確認する。<br><b>【加茂小学校】</b>   | (加茂岩倉遺跡)                                |
| 9:00  | 2. 遺跡を見学する<br>①加茂岩倉遺跡(40分)<br>1組: ガイダンス→<br>出土地点見学<br>2組: 出土地点見学→<br>ガイダンス | ○自分たちの身近な地域に貴重な遺跡が存在していることに気づくようにする。<br>○大切なことはワークシートにメモを取る。   | ・ワークシート<br>・筆記用具<br>(加茂岩倉遺跡)            |
| 10:00 | 移動   | <b>【遺跡説明: 埋文センター】</b><br><b>【展示説明: 博物館学芸員、雲南市教委】</b><br><b>【移動引率: 加茂小学校、埋文センター】</b>                    |   |
| 10:30 | ②荒神谷遺跡(40分)<br>1組: 出土地点見学→<br>荒神谷博物館<br>2組: 荒神谷博物館→<br>出土地点見学              |  | (荒神谷遺跡)                                 |
| 11:30 | 昼食・休憩  | <b>【加茂小学校】</b>   | (荒神谷遺跡)                                 |
| 12:30 | 3. プラ鐸づくりに挑戦する<br>①導入<br>②銅鐸の解説<br>③プラ鐸づくりの説明<br>④製作<br>⑤完成<br>⑥記念写真       | ○銅鐸の意味・価値がわかるように資料を活用する。<br>○青銅器の模铸件を実際に触る体験ができるようにする。<br>○やけどやけがに注意して活動するように指示をする。<br><b>【埋文センター】</b> | ・資料<br>・プラ鐸ワークシート<br>・プラ鐸セット<br>(荒神谷遺跡) |
| 14:10 | 4. 学習をふり返る<br>①アンケート記入<br>②感想発表  | ○事後の学習や生活、今後の活動に生かすため、アンケート用紙に記入する。<br><b>【加茂小学校】</b>  | ・アンケート用紙                                |
| 14:20 | 5. 帰校  |  |   |

### 4. 準備物

- 学 校 デジタルカメラ ポット
- 児 童 筆記用具 野外学習用ボード 軍手 雨具 弁当 水筒 体操服 はき慣れた靴
- センター 資料(青銅器について) ワークシート 青銅器模铸件 プラ鐸セット(資料、材料) 粘土板など

